

長寿世界一を復活させよう
チャ〜ガンピゅう
沖縄!

vol. 46 沖縄県民の健康・栄養の現状
 ～平成28年度県民健康・栄養調査から～

食生活 栄養バランスの偏り アルコール がん 身体活動 タバコ・COPD 歯・口腔の健康 循環器疾患

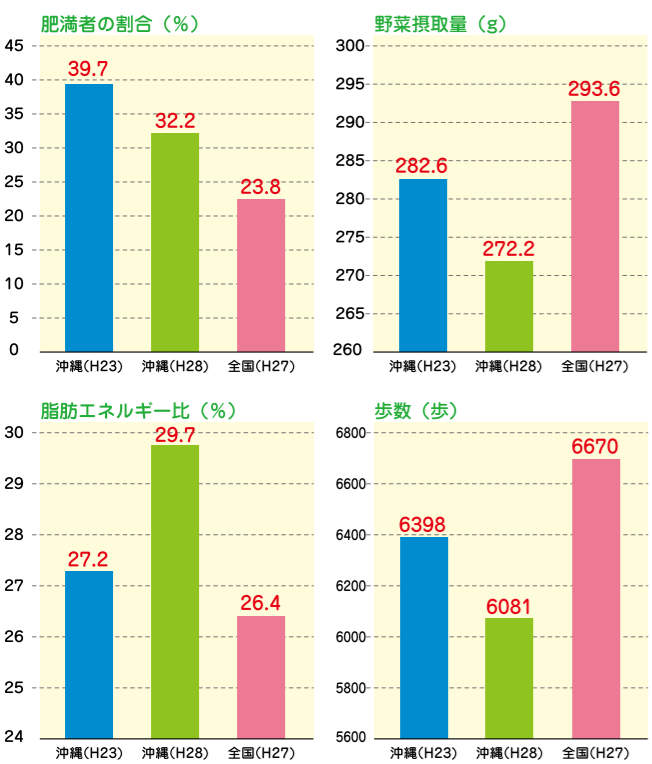
沖縄県は長寿県?!

「沖縄＝長寿」というイメージを皆さんはお持ちですか?厚生労働省が発表した平成27年都道府県別生命表によると、沖縄県の平均寿命は延びているものの全国順位は男性36位、女性7位で、平成22年の男性30位、女性3位よりも順位を下げています。かつては長寿を誇っていた沖縄ですが、今はそう言い切れません。



沖縄県民の生活習慣の現状

県では5年毎に県民健康・栄養調査を実施しています。平成28年度の結果から、沖縄県民の現状が見えてきました。(成人男女総計)



肥満者の割合

肥満者の割合は、5年前よりは減少したものの、全国と比較すると依然として高い状況です。



野菜摂取量

成人の野菜摂取量は272.2gで、5年前よりも減少傾向にあります。1日の目標量である350gよりも約78g不足しています。これはだいたい小鉢一皿分くらいの量です。



脂肪の摂取量

1日に摂るエネルギーのうち、脂肪の占める割合を脂肪エネルギー比といいます。沖縄県民の食事は脂肪エネルギー比が全国よりも高い傾向にあります。

歩数

1日の歩数は5年前よりも減少し、全国よりも少ない値となっています。



つまり、沖縄県民は全国と比較して、健康的な生活習慣をもっていないということです!

健康・長寿おきなわの復活に向けて

県では「県民一人ひとりの健康の実現」のため、県や市町村、関係機関・団体等が一体となり、社会全体で取り組む県民健康づくり運動を推進する計画として『健康おきなわ21(第2次)～健康・長寿おきなわ復活プラン～』を策定し、健康増進に取り組んでいます。県民一人ひとりが健康的な生活習慣を心がけ、沖縄県一体となって健康長寿を取り戻しましょう。



関係リンク 健康おきなわ 21 <http://www.kenko-okinawa21.jp/>

問い合わせ 県健康長寿課 電話:098-866-2209 FAX:098-866-2289

広告

介護福祉士を目指そう!
 ～沖縄県委託訓練のご案内～

介護福祉士とは、お年寄りや身体の不自由な方の介護をする専門職です。介護サービスの中心となる重要な存在として、介護関係の仕事に就いている方には広く認知された国家資格です。介護福祉士が活躍するのは、お年寄りや体の不自由な方のための社会福祉施設や、自宅で介護サービスを提供する訪問介護などさまざまな福祉の現場です。また、有料老人ホームなどでも介護福祉士は求められています。

沖縄県では、離転職者等の早期就職を支援するため、民間教育訓練機関等を活用した委託訓練を実施しています。
 「介護福祉士養成科」では、2年間の訓練課程を修了することで、介護福祉士国家試験受験資格が取得できます。

募集期間 1月24日(水)～3月9日(金)

募集対象 ①雇用保険受給資格者及びハローワークに求職申し込みをし、かつ高校卒業以上の方で、介護福祉士の資格を取得して、介護分野に再就職をしようとしている者
 ※高等学校新卒の応募不可
 ②ハローワークの就職相談で、ジョブ・カードを活用したキャリアコンサルティングを受け、職業経験の棚卸及び職業生活設計等の結果、当該訓練の受講が必要と認められる者

訓練期間 2年(4月開講)

受講料 無料(※教科書・保険料等は自己負担)

取得資格 介護福祉士(国家試験受験資格)

入校願書提出先 所在地を管轄するハローワーク

定員 3コース42名(1コース14名)



「介護福祉士養成科」の入校に関すること
 訓練実施機関等の詳細

お問い合わせ: 県立浦添職業能力開発校
098-879-2560

★沖縄県では、上記以外にも多数の委託訓練コースを設置しています。
 ★平成30年度の沖縄県委託訓練コースの詳細については、県労働政策課のホームページをご覧ください。(掲載は平成30年4月頃)
<http://www.pref.okinawa.jp/site/shoko/rosei/>



問い合わせ 県労働政策課 電話:098-866-2366 FAX:098-866-2355